

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなったり、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍の中で、運営推進会議を書面開催にすることによって、多くの家族の方からの意見をアンケートで頂けている。次のステップとして、議事録の中だけの意見に留まらず、どんなことでも相談頂けるように工夫が必要。	どんな些細なことでも相談頂けるようなコミュニケーションツールにする。	運営推進会議のアンケートの中に自由記載欄を設ける。	3ヶ月
2	33	重度化対応に伴う、喀痰吸引の体制が整ったが、届け出が出来ていない。	5月中に届出の手続きを行う。	今後も定期的に開催される、喀痰吸引の講習を順次受講し、体制の強化を図る。	2ヶ月
3	49	コロナ禍において、戸外に出かける支援については中止している。Zoom面会を実施しているが、家族によっては一度も実施したことがない方もおられる。	家族との繋がりが希薄にならないようにする。	毎月の写真付きの手紙を送付だけでは、一方向になってしまい、入居者が家族の顔や声を忘れてしまう事が考えられる。Zoom面会の活用方法を家族に再周知する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。